

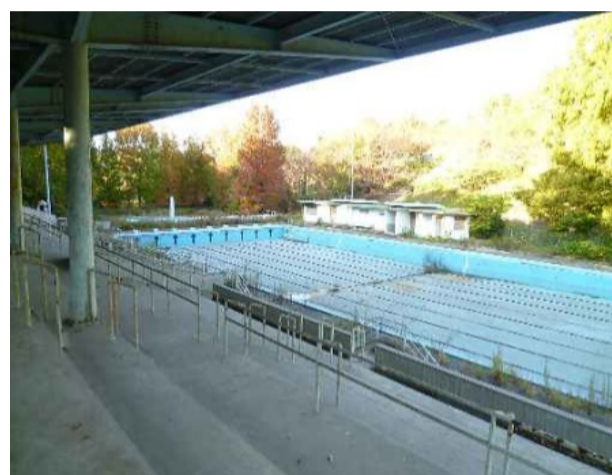
安心・安全で快適な緑あふれる公園整備の推進 【中間評価】

都市公園の課題

公園施設の老朽化が進む中で、計画的な都市公園の配置や整備と併せ、既存の都市公園の適正な維持管理が課題となっています。



水島中央公園
(昭和51年開設)



中山運動公園
(昭和51年開設)

計画の目標

市内の主要な都市公園の長寿命化計画を策定して、公園施設の老朽化などに起因する事故を未然に防ぐと共に、時代の変化に合わせた公園施設の見直し等を行い、より安全・安心で快適な緑あふれる公園整備を行います。

指標 : 長寿命計画策定率 = 計画策定済公園数 / 対象公園数

当初現況値	中間目標値	最終目標値
H24当初	—	H26末
0%	—	100%

指標 : 身近にくつろげる緑や水にあふれる場所があると感じている市民の割合

指標 : 気軽にスポーツを楽しむ施設が身近にあると思っている市民の割合

指標 : 水島中央公園を安心して利用できた市民の割合

指標 : 中山運動公園を安心して利用できた市民の割合

(市民・利用者アンケートより)

	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H29末)
指針	43.6%	48.0%	54.0%
指針	39.0%	43.0%	48.0%
指針	36.2%	40.0%	44.0%
指針	51.7%	57.0%	63.0%

事業の効果の発現状況

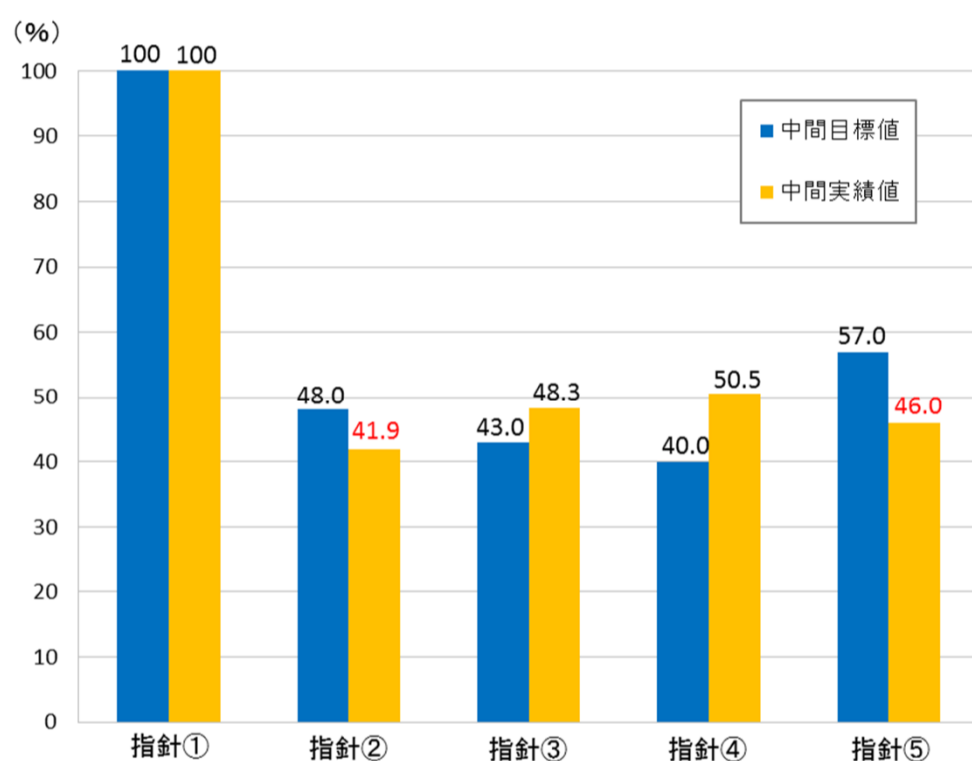
倉敷市公園施設長寿命化計画調査

公園施設長寿命化の計画・調査により、老朽化した公園施設の安全性確保と機能保全の推進ができ、ライフサイクルコストの縮減と平準化ができる。

公園整備事業（水島中央公園・中山運動公園）

水島中央公園・中山運動公園がいずれも事業中であることから、事業完了後に効果の発現状況を評価する。

中間目標値と実績値



目標値と実績値に差が出た要因

指針

水島中央公園、中山運動公園の利用者は増加し、満足度も高くなっているが、現在も事業を継続して行っていることから、くつろげると感じている市民の割合が低かったため。

指針

自動車での来園が増加したことにより、駐車スペースが不足し、利用者の利便性が低下したため。

今後の方針



水島中央公園 新設プール

水島中央公園

平成27年7月にプール施設が完成した。引き続き公園再整備を進めて、事業の早期完成を図る。

中山運動公園

平成26年度にプール解体工事が完成した。引き続き多目的広場の整備を進めて、事業の早期完成を図る。

社会資本総合整備計画（市街地整備）（中間評価書）

平成 27 年 7 月 31 日

計画の名称	安全・安心で快適な緑あふれる公園整備の推進		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度（5年間）	交付対象	倉敷市
計画の目標			

市内の主要な都市公園の長寿命化計画を策定して、公園施設の老朽化などに起因する事故を未然に防ぐと共に、時代の変化に合わせた公園施設の見直し等を行い、より安全・安心で快適な緑あふれる公園整備を行う。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・長寿命化計画の策定率を0%(H24当初)から100%(H26末)とする。
- ・身近にくつろげる緑や水にあふれる場所があると感じている市民の割合を43.6%(H24当初)から54.0%(H29末)に増加
- ・気軽にスポーツを楽しむ施設が身近にあると思っている市民の割合を39.0%(H24当初)から48.0%(H29末)に増加
- ・水島中央公園を安心して利用できた市民の割合を36.2%(H24当初)から44.0%(H29末)に増加
- ・中山運動公園を安心して利用できた市民の割合を51.7%(H24当初)から63.0%(H29末)に増加

定量的指標の定義及び算定式

長寿命化計画策定率(%) = 計画策定済み公園数 / 対象公園数

身近にくつろげる緑や水にあふれる場所があると感じている市民の割合（市民アンケート）

気軽にスポーツを楽しむ施設が身近にあると思っている市民の割合（市民アンケート）

水島中央公園を安心して利用できた市民の割合（利用者アンケート）

中山運動公園を安心して利用できた市民の割合（利用者アンケート）

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
(H24当初) 0%	-	(H26末) 100%	
(H24当初) 43.6%	(H26末) 48.0%	(H29末) 54.0%	
(H24当初) 39.0%	(H26末) 43.0%	(H29末) 48.0%	
(H24当初) 36.2%	(H26末) 40.0%	(H29末) 44.0%	
(H24当初) 51.7%	(H26末) 57.0%	(H29末) 63.0%	

全体事業費	合計 (A + B + C)	873百万円	A	861百万円	B		C	12百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	1.4%
-------	-------------------	--------	---	--------	---	--	---	-------	-------------------------------	------

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	中間評価の実施時期
	平成27年7月
公園緑地課	公表の方法
	倉敷市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
1-A-1	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	整備	都市公園事業(水島中央公園)	プール・管理棟・噴水広場・遊具広場等の改修	倉敷市						648	
1-A-2	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	調査	倉敷市公園施設長寿命化計画調査	長寿命化計画の策定(370箇所)	倉敷市						86	
1-A-3	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	整備	都市公園事業(中山運動公園)	多目的広場の整備(0.7ha)	倉敷市						127	
										合計					861	
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
										合計						

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
1-C-1	緑化	一般	倉敷市	直接	倉敷市	普及・推進	花とみどりの普及推進事業	イベントの開催、樹名板の設置等	倉敷市						2	
1-C-2	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	計画	緑の基本計画策定事業	緑の基本計画の策定	倉敷市						10	
合計													12			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
1-C-1	都市公園事業(1-A-1)と一体的に緑化事業を推進することにより、緑あふれる公園整備を図る。															
1-C-2	都市公園事業(1-A-1)及び倉敷市公園施設長寿命化計画調査(1-A-2))と一体的に計画を策定することにより、時代の変化に合わせた公園施設の見直し等を行い、より安全・安心で快適な緑あふれる公園整備を図る。															

交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 水島中央公園・中山運動公園がいずれも事業中であることから、事業完了後に効果の発現状況を評価する。 公園施設長寿命化計画の策定により今後、公園施設の安全性確保と機能保全の推進、及びライフサイクルコストの縮減と施設更新・修繕に係る経費の平準化を図ることができる。 					
定量的指標の達成状況	指標（長寿命化計画策定率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因			
		最終実績値	100%				
	指標（身近にくつろげる緑や水にあふれる場所があると感じている市民の割合）	中間目標値	48.0%	目標値と実績値に差が出た要因		水島中央公園・中山運動公園の利用者数は増加し、満足度も高くなっているが、現在も事業を継続して行っていることから、くつろげると感じている市民の割合が低かったため。	
		中間実績値	41.9%				
	指標（気軽にスポーツを楽しめる施設が身近にあると思っている市民の割合）	中間目標値	43.0%	目標値と実績値に差が出た要因			
		中間実績値	48.3%				
	指標（水島中央公園を安心して利用できた市民の割合）	中間目標値	40.0%	目標値と実績値に差が出た要因			
		中間実績値	50.5%				
	指標（中山運動公園を安心して利用できた市民の割合）	中間目標値	57.0%	目標値と実績値に差が出た要因		公園利用者が増加していることから、駐車スペースの不足など利用者の利便性が低下したため。	
		中間実績値	46.0%				
	定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						

3. 特記事項（今後の方針等）

水島中央公園については、平成27年7月にプール施設が完成した。引き続き公園再整備を進めて、事業の早期完成を図る。
中山運動公園については、平成26年度にプール解体工事が完了した。引き続き多目的広場の整備を進めて、事業の早期完成を図る。
公園施設長寿命化計画に基づく事業の推進を図る。